

行政の窓

「北海道立北の森づくり専門学院」 次代の森林づくりを担う人材を育成する教育機関を設置します

道内の人工林が利用期を迎える中、適切な森林整備により森林資源の循環利用を進めるためには、次代の森林づくりを担う人材の育成・確保が喫緊の課題となっています。

こうした中、道では、林業・木材産業の専門的な知識と技術を教育し、就業後に現場の即戦力として活躍し、将来的に企業等の中核を担える人材を育成する機関として、「北海道立北の森づくり専門学院」を旭川市の道総研林産試験場に併設することとしました。

学院では、道内全域をフィールドとし、森林整備や木材加工・利用に関する専門的な知識・技術を習得するとともに、14の資格取得など、就業に必要な実践力を体系的に身に付けることができます。

今後、2020年4月の開校に向けて、開校周知や一期生募集に向けたPRを積極的に進める予定ですので、学院にご興味のある方は、当課もしくは最寄の（総合）振興局林務課までお問い合わせください。

【学院概要】

項目	内容
名称	北海道立北の森づくり専門学院
就学要件	道内林業関係企業へ就業を希望する方で ・高卒以上 ・40歳以下 の方
修学期間	2年間
学年定員	40人
運営形態	専修学校(学校教育法に基づく)
授業料	年間 16万3,200円 ※ その他、教材・被服などの費用が別途必要です

【学生募集スケジュール(予定)】

時期	実施内容
2019年 6月頃	募集要項公表
7月頃	オープンキャンパス
10月頃	出願受付
11月頃	入学試験
12月頃	合格発表
2020年 4月	入学

【学院案内パンフレット】（左：表紙、右：学院の3つの魅力）



1 目指せ、山のスペシャリスト!
チェーンソーや林業機械などの資格を取得し、技術定着に向けて反復練習を実施
応用実習で、就職につながる現場に即した技術を磨く

2 未来志向のビジョンを育てる多様な実習プログラム
将来を見通した森林経営のデザインや地域課題を解決する実習などにより、自ら考え行動する力を養う

3 北海道がまるごとキャンパス!
地域や産官との連携による強みを活かし、オール北海道で支える教育体制
道内全域をフィールドとしたインターシップや実践実習により自分にあった就業先選択

(水産林務部林務局林業木材課人材育成グループ)